

参考文献

- EU 雇用戦略サイト : http://europa.eu.int/comm/employment_social/index_en.html
- 赤川学「子どもが減って何が悪いか！」(ちくま新書、2004年)
- アマルティア・セン(訳: 鈴木興太郎/須賀晃一)「不平等の経済学」(東洋経済新報社、2000年)
- 伊丹敬之「経営戦略の論理 第3版」(日本経済新聞社、2003年)
——「経営の未来を見誤るな」(日本経済新聞社、2000年)
- 岩井克人「会社はこれからどうなるのか」(平凡社、2003年)
- 大竹文雄「日本の不平等」(日本経済新聞社、2005年)
- 小谷清「現代日本の市場主義と設計主義」(日本評論社、2004年)
- 玄田有史「仕事の中の曖昧な不安」(中央公論新社、2001年)
——「ジョブ・クリエイション」(日本経済新聞社、2004年)
- 国民生活金融公庫総合研究所編「自営業再考」(中小企業リサーチセンター、2004年)
- 堺屋太一「平成30年 上/下」(朝日新聞社、2002年)
- 神野直彦「地域再生の経済学」(中公新書1657、2002年)
- 諏訪康雄「キャリア権の構想をめぐる一試論」(「日本労働研究雑誌」No.468、1999年7月号所収)
- 清家篤/山田篤裕「高齢者就業の経済学」(日本経済新聞社、2004年)
- 中央公論編集部編「論争・中流崩壊」(中公新書ラクレNo.1、2001年)
- トマス・W・マローン(訳: 高橋則明)「フューチャー・オブ・ワーク」(ランダムハウス講談社、2004年)
- 中垣陽子「社会保障を問いなおす」(ちくま新書、2005年)
- ピーター・キャペリ(訳: 若山由美)「雇用の未来」(日本経済新聞社、2001年)
- 樋口美雄「雇用と失業の経済学」(日本経済新聞社、2001年)
- 樋口美雄、S・ジゲール、労働政策研究・研修機構編「地域の雇用戦略」(日本経済新聞社、2005年)
- 二神能基「希望のニート」(東洋経済新報社、2005年)
- ボリー・トインビー(訳: 椋田直子)「ハードワーク」(東洋経済新報社、2005年)
- 正村公宏「経済が社会を破壊する」(NTT出版、2005年)
- 松谷昭彦「『人口減少経済』の新しい公式」(日本経済新聞社、2004年)
- 松原隆一郎「消費資本主義のゆくえ」(ちくま新書263、2000年)
——「失われた景観」(PHP新書227、2002年)
- 三浦展「下流社会」(光文社新書、2005年)

森岡孝二「働きすぎの時代」（岩波新書、2005年）

山口定／神野直彦編著「2025年 日本の構想」（岩波書店、2000年）

山田昌弘「希望格差社会」（筑摩書房、2004年）

ロナルド・ドーア（訳：藤井真人）「日本型資本主義と市場主義の衝突」（東洋経済新報社、2001年）

ロバート・B・ライシュ（訳：清家篤）「勝者の代償」（2002年、東洋経済新報社）

*なお、上記のほか、厚生労働省を始め各行政機関発表の各種報告書等や労働政策研究・研修機構（JILPT）の労働政策研究報告書などを参照した。

執筆者紹介

浅尾 裕（アサオ ユタカ） 労働政策研究・研修機構 主席統括研究員

（略歴）

昭和 51 年 3 月 大阪大学経済学部経営学科卒業

昭和 51 年 4 月 労働省（現：厚生労働省）入省

平成 13 年 1 月より 日本労働研究機構／労働政策研究・研修機構

（専門分野）

労働経済、労働政策

（主な論文等）

「多様な就業形態で働く労働者の職業意識について」（労働大臣官房政策調査部「労働統計調査月報」平成元年 10 月号）

「障害者雇用の経済理論的整理概論」（障害者職業総合センター「研究紀要」No.7（平成 10 年）所収）

「日本的経営とホワイトカラーの職業経歴」（日本労働研究機構・調査研究報告書 No.68「ホワイトカラーの人事管理」（1995 年）所収）

「コンテンツ産業の雇用と人材育成」—アニメーション産業実態調査—（第 1 章第 1 節、第 4 節おわりに）（労働政策研究・研修機構・労働政策研究報告書 No.25／2005 年）

労働政策レポート Vol. 4

我が国における雇用戦略のあり方について（試論）

発行年月日 2006年2月7日

編集・発行 独立行政法人 労働政策研究・研修機構

〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23

(編集) 研究調整部研究調整課 TEL:03-5991-5102

印刷・製本 大東印刷工業株式会社

©2006

労働政策レポート全文はホームページで提供しております。(URL:<http://www.jil.go.jp/>)